



宮益御嶽神社崇敬会 御嶽神社こぼれ話編

神社参拝の作法
神社は神が鎮まつております。

身支度を整えて鳥居をくぐり参道を進みます。
手水舎で手を清め、掌に水を受けて口を漱ぎます。
神前に至り、お賽銭をあげます。

二礼(背中が平になるまで二度深く頭を下げます。)
二拍手(胸の高さで両手を二度打ち合わせます。)
一礼(更にもう一度丁寧にお辞儀をします。)
この作法を二礼二拍手一礼といい一般参拝の作法です。

神社は民俗信仰の原点

どこの町、どこの村へ行っても、必ず神社があります。地図を開けば必ず「F」のマークが目に入り、神社がその場所の大切な目印になっていることは、誰でも承知していることです。全国統計では約八万社余りと云われますが、それは宗教法人として登記されている神社の数であって、実際にはもっと多くの神社があります。神社は日本人の「心のふるさと」だと表現されます。人々の精神的なより所として、また地域社会の調和・統合の象徴として、長い歴史を歩んで来たのが神社であって、まさに民俗信仰の原点に位置するものでありましょう。

当神社は、大和国吉野郡金峰神社の分祀社でありまして、創起年暦等は不明ですが、室

町初期時代(一四〇〇)に創設されたといわれています。祭神は次の四神をお祀りしてあります。

- 日本武尊(やまとたけるのみこと)
- 秋葉の神(あきはのかみ)
- 大國主神(おおくにぬしのかみ)
- 菅原の神(すがわらのかみ)

渋谷区史によると創立鎮座は明確ではありません。元亀年間(一五七〇~七二年)甲府武田家の陪臣、石田勘解由茂昌なる武士が所持していた尊像を神社に合祀しました。

御嶽神社の神輿
うちの神輿は町会の神輿で



昨年の西の市風景

はなく宮神輿(神社の神輿)といつてころが他とは違います。御嶽神社は一つの神社で一つの町会という形だからです。神輿は屋根がめずらしい青銅葺きで四隅がくるりとまかない切りつばなしの形。ちょうど、お宮さんがそのまま乗ったような形です。神輿の担ぎ手の四割は地元住民だが六割は銀行などの地元企業で働く人達が参加してくれているのもビル街ならではの特色です。本年も何卒よろしくお願ひいたします。

また御嶽神社の歴史、こぼれ話、年間行事など渋谷区商店会連合会・中央ブロックの公式ホームページで見たら渋谷「<http://www.welcome-shibuya.co.jp>」でもご覧いただけます。こちら是非ご利用ください。

宮益御嶽神社年間行事

初詣	1月1日
節分祭	2月3日
御嶽神社崇敬会総会	5月
例大祭	9月17日・18日
西の市	11月(年によって2~3回)
大祓祭	12月25日

宮益御嶽神社崇敬会新役員紹介

会長	金井孝保	庶務	小林良彰	理事	伊藤 哲
副会長	小林幹育	理事	宇田川正和	理事	高見澤政幸
副会長	宇田川善弘	理事	佐藤勝利	理事	植村栄一
監事	菅野今朝吉	理事	上田桂介	理事	伊庭 昇
監事	三浦 桂	理事	南雲昭治	理事	平野喜一
会計	高木泰男	理事	小寺正夫		

新会員のご紹介

ごはん処 大戸屋

住所/渋谷区渋谷2-20-11 小寺ビル2F
電話/03-5778-3201
AM8:00~翌朝5:00
年中無休
日本を元気にする定食屋チェーンです。
よろしくお願ひ致します。

宮益だより 平成11年9月1日号(御嶽神社崇敬会号)

発行 渋谷宮益商店街振興組合
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-14-8
TEL 03-3400-2506 FAX 03-3400-6245
発行人 菅野 今朝吉
制作・印刷 有限会社スタジオ・キュー
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-8-1渋谷FBビル5F
TEL 03-3462-1439 FAX 03-5459-1439
e-mail: cue@welcome-shibuya.co.jp

【松尾芭蕉の句碑】

宮益坂は、相模街道、大山街道、矢倉沢街道であり、江戸から箱根の裏道として文久四年の頃には坂上に関所がありました。

宮益坂は、明治四十一年に道路改正される以前は狭い坂道に石を敷き丸太で滑り止めをした急坂なので、江戸時代から相模街道の難所のひとつにかぞえられていましたが、別名富士見坂ともいわれ、霊峰富士山が四季を通じて秀麗な山容を顯わし、素晴らしい望見の地でありました。

文化の頃、松尾芭蕉派は富士を贅えて

眼にかかる時や

殊更 さ月不二

と吟し、文化八年(一八一一年)五月芭蕉の句碑を建立し、現在も境内に現存しています。

でじたる渋谷 <http://www.welcome-shibuya.co.jp>